

教授会議事録

日時：平成19年5月8日（火）14時00分から16時25分

場所：電気通信研究所大会議室

出席者：議長（所長）、他教授22名、准教授13名

議事に先立ち、議長から、名誉教授が4月29日に逝去された旨の報告があり、冥福を祈り黙祷を捧げた。
また、新任教員の准教授、助教の紹介があった。

続いて、教育広報企画室の紹介があり、組織、方針、今年度の教育広報計画等について報告があり、各高校等に対して教育広報企画室が設置された旨の挨拶状を送付し、併せて工学部の電気情報・物理工学科が情報知能システム総合学科に名称変更したこと等の説明も行う旨報告があった。

議事録の確認

平成19年4月10日（火）開催の定例教授会議事録について、原案のとおり承認した。

I. 報告事項

1. 学内外諸会議等報告

(1) 教育研究評議会

4月17日に開催された教育研究評議会について、下記の報告があった。

- ① 東北大学名誉教授の称号授与について
- ② 組織変更について
- ③ 平成19年度予算について
- ④ 平成19年度東北大学入学状況（学部、大学院）について
- ⑤ 任期規程の見直しについて

(2) 部局長連絡会議

議長から、4月17日に開催された部局長連絡会議について、下記の報告があった。

- ① 新運営体制について
- ② 平成19年度予算について
- ③ 平成19年度教員人件費の配分について
- ④ 総長裁量経費取扱要項の改正について
- ⑤ 中国代表事務所について
- ⑥ 新東京分室の設置について
- ⑦ 青葉山新キャンパス整備事業について
- ⑧ 百周年記念事業（創立記念日6/22）・募金について
- ⑨ 平成19年度グローバルCOEプログラムの申請について
- ⑩ 会計実施検査指摘事項について

(3) 百周年記念まつり企画小委員会

4月16日に開催された百周年記念まつり企画小委員会について、配付資料に基づき下記の報告があった。なお、部局出展コーナーの実施内容について提案がある場合は、5月末日まで連絡願いたい旨依頼があった。

- ① 名称・ロゴマークについて
- ② 検討中の催事内容について
- ③ 部局出展コーナーについて

(4) 総長ヒアリングについて

議長から、4月13日に「井上プラン2007」について、4月23日に概算要求について総長ヒアリ

ングを行った旨報告があった。

2. 運営会議等報告

(1) 安全衛生委員会

4月24日に開催した安全衛生委員会について、下記の報告があった。

- ① 液体窒素容器のエレベーターによる運搬方法について
各研究室の安全管理担当者に通知しており、運搬は原則2名で作業を行い、エレベーターを使用して液体窒素容器を搬送する場合、作業者は同乗しないこととするとの報告があった。
また運搬方法について、各研究棟でエレベーター等の形状が異なるので、今後調査してマニュアルを作成することの報告があった。
 - ② 安全衛生講習会の開催について
4月16日(月)に開催したことが報告された。なお、新任者は必ず受講することとしているが、学生のうち都合により受講できなかった者については、ホームページで公開されている資料を使用して各研究室で指導願いたい旨の依頼があった。
 - ③ 応急手当講習会の開催について
5月16日及び18日の2回に分けて、AEDの使用方法を中心に行うことが報告された。
なお、開催日及び定員について、各研究室から必ず1名以上参加願いたい旨の依頼があった。
 - ④ 健康診断について
今まで健康診断結果に異常がある人については、自己負担で受診するよう指導していたが、今後は「血圧」「血糖」「血中脂質」「肥満度」とも異常な人は労働保険から費用を負担して「二次健康診断等給付」に基づく受診の義務が生じたこと。②今年から人間ドックが外注されたため健康診断に比べ通知が遅れているが、例年どおり人間ドックの実施を予定していること。③来年度から、メタボリックシンドローム対策として、健康診断・人間ドックの検診内容が変わる旨の説明があった。
 - ⑤ 保険について
外部からの研究員・ポスドク・研究生等に対する各種事故の際の保険の加入状況について今後調査を予定していることが報告された。
- (2) 予算委員会
平成19年度当初予算配分(案)について報告があった。
- (3) 学部教務委員会
4月27日開催の系内学部教務委員会の通研関連事項について配付資料により報告があった。
- (4) 学務審議会
FD(ファカルティ・ディベロップメント、大学教員の教育能力・資質の向上)資料が回覧された。

3. その他

- (1) 4月12日(木)中国科学院半導体研究所との部局間学術交流協定について
配付資料に基づき締結したことの報告があった。また、マスコミ及びホームページへの掲載等広報の必要性について付言があった。
- (2) 職員及び学生の受賞について
議長から、配付資料に基づき教授及び学生4名が第12回アジア・南太平洋地区設計自動化国際会議(ASP-DAC2007)大学設計コンテスト部門 Special Feature 賞を受賞したことについて報告があった。

II. 協議事項

1. 准教授人事について

システム・ソフトウェア研究部門情報コンテンツ研究分野准教授候補者について、配付資料に基づき詳細な説明の後提案があり、研究業績一覧の記載の一部について後日確認することを前提として投

票を行った結果承認した。

また、6月1日付け採用で人事手続を進めたい旨付言があった。

2. 産学官連携研究員の任用について

議長から、配付資料に基づき産学官連携研究員の任用について提案があり、承認した。

3. 教員の個人評価について

配付資料に基づき、①評価の目的②基本方針③実施方法について、説明があった。

これに対して①評価期間について、サイクルの長い研究もあるので長い期間の評価も必要なのではないか②第一次評価は部門長が行うので、今後の部門長は部門全体を理解しなければならず責任が重くなる③論文の数だけで判断すると好ましくない分野もある④研究の成果とは別に、教員個人の職務もあるので分けて考えてほしい等の意見があり、重々議論した結果、当面外形評価の方式をとるが、評価の難しい分野については一部を外部評価委員に委託し、第二次評価は3名の評価委員会が行い公平性・客観性を確保することとし、今後実施しながら評価方法も改良していきたい旨説明があり、承認した。

Ⅲ. その他

1. その他

(1) 会計検査の報告について

会計検査の実施結果について報告があった。

(2) 次回の開催について

平成19年6月12日(火) 14:00から開催することとした。